

新春を迎えて

財団法人 日本ソフトテニス連盟
会長 海部 俊樹



新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては、希望に満ちた平成22年の新春を健やかに迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、かねてからの念願でありました「ソフトテニス週間」の中央イベント「ソフトテニスフェスティバル2009」を10月に開催し、来場した初心者からソフトテニス経験者まで幅広い層の皆様方にソフトテニスを体感し、楽しさを知って頂くための参加型イベントとして全国へ向けソフトテニスの楽しさをアピールすることが出来ました。

また、12月には多くのソフトテニス競技を愛好する国と地域から切望されておりましたジュニアの国際大会「第1回国際ジュニアソフトテニス大会」を、アジアソフトテニス連盟主催により21の国と地域が参加して三重県四日市ドームで成功裡の内に開催することができました。これら2大イベントの成功に向けては、大阪府連盟・三重県連盟をはじめとする関係者各位のご尽力の賜であ

り感謝に堪えません。

これら2大イベントは、当連盟の重点課題でもあるソフトテニスの普及活動と国際振興に大きな成果が得られたものと確信しております。そして日本で生まれ125年が経ったソフトテニスをさらに世界へ広く普及させたいと願っています。

今年は、中国・広州市において「第16回アジア競技大会」が開催されます。最近では全日本選手権大会等各種大会においてジュニア層の活躍は目を見張るものがあり、平成18年からスタートした競技者育成プログラム(一貫指導システム)の成果も上がってきており、我が国の競技力向上が着実に図られています。アジア競技大会での活躍を期待するとともに、本連盟としてアジア競技大会の成功に向け積極的に支援してまいります。

本年は、「ソフトテニス長期基本計画2007」の最終年の前年という重要な年であります。

長期基本計画に定めた重点施策である「競技力の向上」、「国際性の向上」を中心として取り組むべき施策を継続し、その着実な推進を図ります。

年頭にあたり、「ソフトテニス長期基本計画2007」のキャッチフレーズである「世界に翔け！日本で生まれたソフトテニス」の実現に向けて努力することをお誓いし、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成21年度 天皇賜杯・皇后賜杯全日本選手権大会 優勝者



史上初の8度目の優勝を果たした
中堀成生・高川経生(広島県)NTT西日本広島ペア



初優勝を飾った
東田早代・藤本涼子(兵庫県)東芝姫路ペア

平成21年度 各層の全日本チャンピオン

大会名	男子		女子	
全日本小学生選手権	内本隆文・丸山海斗	(大阪府)藤井寺ジュニア・岸和田ジュニア	松岡愛美・吉田菜理	(大阪府)岸和田ジュニア
全国中学校選手権	青蔭鴻慈・山口晃輝	(千葉県)松戸第五中学校	中野愛美・下田夢奈	(岡山県)就実中学校
全国高校選手権	桂 拓也・内山睦基	(奈良県)高田商業高等学校	三木菜苗・橋本瑞歩	(岡山県)就実高等学校
全日本学生選手権	品川貴紀・黒羽祥平	(学 連)早稲田大学	山口真央・山下ひかる	(学 連)東京女子体育大学
全日本社会人(一般)	篠原秀典・小林幸司	(東京都)日体桜友会・ミズノ	高橋由梨香・中村佳奈枝	(山口県)(財)山口県体育協会クラブ
全日本社会人(成年)	平野秀樹・小笠原敬之	(千葉県)小金原クラブ	宮尾真由美・平山浩子	(埼玉県)所沢ペアート
全日本シニア	45 山田浩一・永井茂樹	(石川県)北陸電力石川	上山親子・藤井春美	(大阪府・奈良)ファニークラブ・TMクラブ
	50 富田喜彦・小川 博	(愛知県)三菱名古屋	江利角富美子・安達伸子	(大分県)スポーツマンシップ
	55 小澤 孝・鈴木義勝	(静岡県)大成クラブ・三島クラブ	新保康子・深谷美佐子	(千葉県)流山ママクラブ・佐倉クラブ
	60 袴田文雄・菅野勝郎	(秋田県・岩手県)能代支部・陸前高田市STA	古谷美智子・祖田昭代	(福岡県・大分県)小倉軟庭クラブ・津久見
	65 青木東平・手塚 進	(神奈川県・千葉県)茅ヶ崎STA・貝塚中央クラブ	酒井賀代子・杉内昭代	(徳島県)徳島県レディースSTA・徳島庭球倶楽部
	70 辻井平三・平野雄司	(大阪府)コーセン・南大阪STC	和田洋子・住友康江	(兵庫県)宝塚クラブ・すずらんクラブ
75 堤 国彦・松尾武雄	(京都府・大阪府)朝霞クラブ・大阪庭球倶楽部	福田久恵・明井一子	(大阪府・京都府)枚方市STA・京都女子クラブ	

第1回 国際ジュニア大会入賞結果



開会式で旗手鹿島選手を先頭に
入場行進をする日本選手団



海部アジアソフトテニス連盟会長に選手
宣誓を行なう村上雄人選手と宮下愛美選手



U-15女子ダブルスで優勝を決め
応援団と喜び合う横山・下田ペア



大会前日にジュニア選手とともに
行なわれた国際指導員研修会



大会前日に行なわれた
国際審判員研修会



和服姿で表彰式のサポートをする
ソフトテニスフェスティバル2009で
選出されたソフトテニスプリンセス
(広報大使)中嶋来未さん



第1回 国際ジュニアソフトテニス大会 日本選手団の入賞記録(四日市市)

カテゴリ	入賞者		
U-21 男子	シングルス	第3位	鹿島 鉄平 早稲田大
	ダブルス	優勝	鹿島 鉄平・中本 圭哉 早稲田大
U-21 女子	シングルス	優勝	安川 真璃子 早稲田大
	ダブルス	第3位	安川真璃子・宮下 愛未 東芝姫路
U-18 男子	シングルス	優勝	桂 拓也 高田商業高
	ダブルス	優勝	桂 拓也・内山 睦貴 高田商業高
U-18 女子	シングルス	優勝	佐藤 那帆 ワタキューセイモア
	ダブルス	優勝	小林 奈央・佐藤 那帆 尽誠学園高・ワタキューセイモア
U-15 男子	シングルス	第3位	塩田 顕 善通寺市立東中
	ダブルス	優勝	塩田 顕・工藤 浩輔 善通寺市立東中・大館市立第一中
U-15 女子	シングルス	優勝	横山 温香 和歌山信愛女子短期大附属中
	ダブルス	優勝	横山 温香・下田 夢奈 就実中

2010ナショナルチームメンバー

【男子】			【女子】		
監督	斉藤 広宣	松戸市役所	監督	中本 裕二	NTT西日本広島
コーチ	上松 明裕	岡山市役所	コーチ	井口 鉄郎	スマッシュイグチ
トレーナー	川上 晃司	スポーツインテリジェンス	トレーナー	高川 亜紀	日域整形外科クリニック
選手	中堀 成生	NTT西日本広島	選手	東田 早代	東芝姫路
	高川 終生	NTT西日本広島		藤本 涼子	東芝姫路
	篠原 秀典	日体桜友会		高橋由梨香	山口県体育協会
	小林 幸司	ミスノ		山下ひかる	東京女子体育大学
	鹿島 鉄平	早稲田大学		上原 絵里	ナガセケンコー
	中本 圭哉	早稲田大学		平田 清乃	ナガセケンコー
	稲積京之介	日本体育大学		水松 彩華	日本体育大学
	井口 雄一	日本体育大学		中川 静香	ナガセケンコー
	長江 光一	早稲田大学		阿部 悠梨	ナガセケンコー
	松口 友也	ヨネックス		塔田 光理	NTT西日本広島
	菅野 創世	川口市役所		山本 彩加	NTT西日本広島
	玉川 裕司	三重高クラブ		佐々木 舞	NTT西日本広島
	村上 雄人	愛知学院大学		大庭 彩加	NTT西日本広島
	塩野 弘騎	東京電力千葉		宮下 愛未	東芝姫路
	柴田 章平	同志社大学		深澤 昭恵	東芝姫路
	後藤 涉	愛知学院大学		安川真璃子	早稲田大学
	石川 裕基	中央大学		杉本 瞳	東芝姫路
	貴紀	早稲田大学		森原 謙	東芝姫路
	和樹	高田商業高等学校		海江田佐奈美	ヨネックス
	桂 拓也	高田商業高等学校			

2010全日本U-20メンバー

【男子】			【女子】		
監督	篠邊 保弘	東邦ガス	監督	中本 和穂	神田旭高校
コーチ	池田 征弘	久御山高校	コーチ	原口 俊之	中村学園女子高校
トレーナー	深間内 誠	鈴鹿厚生病院	トレーナー	吉川友巳	メディウイング
選手	増田 健人	同志社大学	選手	榎本 有花	NTT西日本広島
	小田 将嵩	都城商業高等学校		藤崎 安葉	和歌山信愛女子短期大附属高
	今井 龍麻	日本体育大学		石田 菜摘	タカギセイコー
	藤本 晃生	尽誠学園高等学校		柏原真由美	鈴峯女子高等学校
	荒尾 大輔	高田商業高等学校		石井 友梨	鈴峯女子高等学校
	道下 直人	高田商業高等学校		石井 美哉	東芝姫路
	庄司 智哉	北海道志学園高等学校		東海あかね	高岡西高等学校
	内浦 高紀	高田商業高等学校		前田 友美	タカギセイコー
	荒木 翔	高田商業高等学校		宮代 恵美	東京女子体育大学
	阿久津 司	真岡高等学校		赤瀬 早紀	松山商業高等学校
	秋元 祐介	東京経済大学		宮下 愛美	タカギセイコー
	内山 睦基	高田商業高等学校		伊東 若葉	文化女子大学付属並高等学校
	正岡 一志	日本体育大学		田中真希子	日本大学藤沢高等学校
	村田 直樹	愛知学院大学		藪下 祐梨	中央大学
	今井 快幸	明治大学		曾我部里穂	松山商業高等学校
				柿崎あやの	日本体育大学
				三木 菜苗	就実高等学校
				橋本 瑞歩	就実高等学校
				石原 雅子	関西学院大学

全日本U-17メンバー

【男子】			【女子】		
監督	小野寺 剛	巢鴨学園	監督	安達 和紀	城山クラブ
コーチ	塩田 孝一	尽誠学園高校	コーチ	小峯 秋二	高岡西高等学校
トレーナー	永野 康治	早稲田大学大学院	トレーナー	二瓶 美穂	スポーツインテリジェンス
選手	船水 雄太	東北高等学校	選手	由田 優希	和歌山信愛女子短期大附属高等学校
	九島 一馬	東北高等学校		徳川 愛実	高岡西高等学校
	塩田 顕	善通寺市立東中学校		市坪 夏奈	尽誠学園高等学校
	吉田 憲人	岡山理科大学附属高等学校		中野 清華	広島翔洋高等学校
	藤 祐貴	大牟田高等学校		西村 美咲	日南町立日南中学校
	若崎 湧士	東京農業大学第二高等学校		近藤めぐみ	中村学園女子高等学校
	産屋敷恭兵	三重高等学校		加瀬 佑佳	文化女子大学付属並高等学校
	榎 泰宏	高田商業高等学校		西本 小雪	宇陀市立大宇陀中学校
	榎松健太郎	上宮高等学校		和田 友美	朝来市立生野中学校
	佐々木恒登	三重高等学校		奥村すずな	中村学園女子高等学校
	山内 雅樹	下関市立勝山中学校		新樹 美咲	中村学園女子高等学校
	能口 拓磨	尽誠学園高等学校		岡本 愛佳	広島翔洋高等学校
	白井 拓巳	尽誠学園高等学校		長尾 結衣	高岡西高等学校
	山口 晃輝	松戸市立第五中学校		森田 知尋	広島翔洋高等学校
	青藤 鴻慧	松戸市立第五中学校		大槻 麗	広島翔洋高等学校
	今田 瑞基	岡山理科大学附属中学校		中野 愛美	就実中学校
	工藤 浩輔	大館市立第一中学校		下田 夢奈	就実中学校
	萩原 聖哉	三重高等学校		小林 奈央	尽誠学園高等学校
	土井孝志朗	三重高等学校		林 由紀子	東海市立加木屋中学校
				横山 温香	三重高等学校

全日本U-14メンバー

【男子】			【女子】		
監督	岡村 勝幸	甲斐市立双葉中学校	監督	野口 英一	文化女子大付属並高等学校
コーチ	古賀 一人	姫野市立姫野中学校	コーチ	青田 博道	日南町立日南中学校
トレーナー	高橋 憲司	帝京平成大学	トレーナー	畑田 麻美	スポーツインテリジェンス
選手	杉山 奨悟	岡山Kidsソフトテニスクラブ	選手	花 泉美	和歌山信愛女子短期大附属中学校
	村田 匠	和歌山市立西和中学校		草野絵美菜	館林市立第四中学校
	初田 翔	大治町立大治中学校		中山 瑞貴	南砺市立吉江中学校
	吉信 克也	岡山Kidsソフトテニスクラブ		中山 真衣	宇陀市立大宇陀中学校
	岩本 修汰	ニューウィングスクラブ		半谷 美実	双葉町立双葉中学校
	大澤 知泰	高崎市立群馬中央中学校		尾上 胡桃	鈴峯女子中学校
	三宅 智和	岡山市立瀬戸中学校		佐々木聖花	前橋市立第三中学校
	榎本 泰直	上宮中学校		西岡真里華	宇陀市立大宇陀中学校
	北谷健二郎	福美町立福美北中学校		富田 真愛	文化女子大学付属並高等学校
	藤田 大輝	出雲市立大社中学校		小谷菜津美	岡山理科大学附属中学校
	岡田 裕章	善通寺市立東中学校		天満久留実	岡山理科大学附属中学校
	榎原 耕平	札幌市立札幌中学校		小路 彩佳	鹿児島市立和田中学校
	樋野 耕平	長野市立三陽中学校		若田実友子	宇土市立鶴城中学校
	山口 海斗	出雲市立大社中学校		大森 優理	宇陀市立大宇陀中学校
	吉沢 敦希	長野市立三陽中学校		福松綾那香	宮崎市立広瀬中学校
	産屋敷敦孝	紀宝町立矢測中学校		楠 えりか	富士市立岩崎中学校
	内本 隆文	藤井市ジュニア		松岡 愛里	岸和田ジュニア
	丸山 海斗	岸和田ジュニア		吉田 真愛	岸和田ジュニア
	西川 凌介	奈良市立西中学校		藤木 陽奈	淀之水学院昇陽中学校
	新子 徹	大和高田市立片塩中学校		泉谷 朋香	淀之水学院昇陽中学校

平成22年度事業計画(平成22年4月～23年3月)

1. 会員登録制度の推進を図る。
 - (1)会員登録の推進
 - (2)会員登録手続きの効率化
 - (3)傷害補償制度の徹底
 - (4)会員報の発行
 - (5)登録状況の把握と改善
2. 競技力向上に関し、次の事業を実施する。
 - (1)競技者育成プログラムの推進
 - (2)ナショナルチームの強化合宿
 - (3)全日本U-14、U-17、U-20の強化合宿
 - (4)競技力向上のための海外遠征
 - (5)強化スタッフの各種大会視察
 - (6)競技力向上のための調査・研究
3. 指導者養成のために次の事業を実施する。
 - (1)全国小学生・中学生・高校生指導者の合同研修会
 - (2)指導者養成事業の推進
 - (3)指導者バンク(日本連盟)の推進
 - (4)一貫指導システム確立のための指導理念、指導法ならびに指導内容の検討
4. アンチ・ドーピングに関し、次の事業を行う。
 - (1)アンチ・ドーピングに関する啓発活動
 - (2)国内大会におけるドーピング検査の実施
5. 地域グループ育成のため、次の事業を実施する。
 - (1)ジュニア層の普及状況把握
 - (2)地域クラブ・ジュニアクラブ等の育成
 - (3)支部中学校大会への補助
 - (4)支部レディース大会への補助
 - (5)ソフトテニス週間の実施
 - (6)指導者バンク(地域)の活用推進
 - (7)総合型地域スポーツクラブの研究
6. 国内競技会を大会実施要項に基づき、別表のとおり実施する。
 - (1)平成22年度大会日程および会場
7. 大会の検討と大会運営の改善
 - (1)全日本選手権大会の検討
 - (2)全日本団体選手権大会の検討
 - (3)主催大会開催地への支援
 - (4)ゼッケンの着用
 - (5)スコアボードの検討
 - (6)主催大会における大会運営マニュアルの活用と役割分担の明確化を図る。
 - (7)スポーツ活動を通して環境保全を図る。
8. 地域等における競技会開催に、次のとおり補助を行う。
 - (1)9地区選手権大会
 - (2)地区高校選抜大会
 - (3)10地区中学選手権大会
 - (4)壮年東西対抗大会
 - (5)超壮年東西対抗大会
 - (6)全日本学生同好会大会
9. 公認審判員制度に関し、次の事業を実施する。
 - (1)マスターレフェリーの認定(50歳以上)
 - (2)マスターアンパイヤーの認定(50歳以上)
 - (3)1級審判員の検定会・研修会の実施
 - (4)1級審判員の認定(新規、更新)
 - (5)2級審判員の認定(新規、更新、ジュニア審判員からの移行)
 - (6)ジュニア審判員の認定(小学生と中学生を対象とする)
 - (7)主要大会における派遣審判員制度の充実
 - (8)審判DVDの活用
 - (9)審判員バンクの整備
 - (10)大会マニュアル及び審判マニュアルを活用する。
 - (11)審判認定システムを活用して認定手続きと資格者管理の効率化の推進を図る。
10. 技術等級に関し、次の事業を実施する。
 - (1)名誉指導員およびマスターの認定
 - (2)技術等級の認定(大会実績、検定会)
 - (3)技術等級認定システムを活用して認定手続きと資格者管理の効率化の推進を図る。
11. 用具・施設の公認に関し、次の事業を行う
 - (1)ラケットの証紙、ネットの証書の発行
 - (2)新規公認・更新手続きの承認
12. 広報に関し、次の事業を行う。
 - (1)新聞報道の充実
 - (2)全日本選手権大会のNHKテレビ放送の継続
 - (3)機関誌「ソフトテニス」の毎月発行
 - (4)ITシステムの活用とホームページの充実

- (5)大会記録集の発行
- (6)ソフトテニスの歌の活用
- (7)その他の広報活動と積極的な活用を推進する。
- (8)スポーツと環境保全に対する啓発活動を推進する。
13. 各種表彰を次のとおり行う。
 - (1)国内関係表彰
 - (2)国際大会入賞
14. 国際競技大会の参加種目への招致活動及び大会運営について支援する。
 - (1)第16回アジア競技大会(2010年広州)の運営を積極的に支援する。
 - (2)第6回東アジア競技大会(2013年天津)の参加種目への招致活動を展開する。
 - (3)第17回アジア競技大会(2014年仁川)の参加種目への招致活動を展開する。
15. 国際競技大会への代表選手団を、次のとおり派遣する。
 - (1)競技力向上を図るため各種国際競技大会へ積極的に代表選手団を派遣する。
16. 国際普及活動を推進する。
 - (1)75カ国(地域)への普及を目標に活動を促進
 - (2)普及対象国への指導者、選手の派遣および普及対象の選手、指導者を日本での研修受入れ
 - (3)ジュニア、シニア等の交流促進
 - (4)普及対象国への支援についての整理、調整
 - (5)用具の提供、流通の促進
 - (6)指導DVD、審判DVDの提供
17. 国際指導体制、審判体制の促進
 - (1)国際指導員制度(ASTF)の推進
 - (2)国際審判員制度(ASTF)の推進
 - (3)国際指導者バンクの創設と登録促進(普及対象国への指導者派遣)
 - (4)普及指導用諸教材の作成提供
18. 国際組織(ISTF、ASTF)への活動を支援する。
 - (1)ISTF
 - (2)ASTF
 - (3)その他のソフトテニス組織(地域、国)
 - (4)各国の協力体制、財政基盤の確立、組織運営について検討する。
 - (5)国際大会のスケジュール年表の作成
 - (6)東アジア競技大会(2013年天津)への参加活動の推進
 - (7)世界選手権大会およびアジア選手権大会の開催地決定に関する支援
19. オリンピック参加に向けての環境づくりと参加実現性の検証を行う。
 - (1)現状の調査、分析、対応策の検討
 - (2)国際関係組織とのコミュニケーション促進(GAISF等)
 - (3)国際PR活動
 - (4)諸総合大会への参加、諸団体への加盟など推進
20. 新公益法人制度への対応を図る。
21. 組織と財政の強化を図る。
22. 長期基本計画2007に基づく課題の検討と対策の推進を図る。

一般会計収支予算

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1)基本財産運用収入	1,000
1.基本財産運用収入	1,000
(2)会費収入	294,130
1.支部分担金	7,500
2.会員登録料	253,750
3.維持会費	32,880
(3)事業収入	137,758
1.大会参加料	23,558
2.出版物収入	19,700
3.用具検定費	25,000
4.公認審判収入	53,200
5.技術等級認定料	7,200
6.機関誌関係費	9,100
(4)補助金等収入	200
1.補助金収入	200
(5)協賛金寄付金収入	3,400
1.協賛金	3,000
2.寄付金	400
(6)雑収入	1,450
1.受取利息収入	100
2.広告料	350
3.雑収入	1,000
(7)他会計からの繰入金収入	485
1.募金会計	485
事業活動収入計	438,423
2. 事業活動支出	193,197
(1)事業費支出	2,000
1.指導要領等作成費	1,700
2.審判検定会・研修会	57,635
3.地域グループ育成費	52,012
4.大会開催地関係費	4,300
5.地域大会補助費	4,300
6.大会役員関係費	4,200

科 目	予算額
7.その他大会関係費	1,000
8.公認審判関係費	15,300
9.技術等級関係費	2,000
10.用具施設証作成費	1,300
11.広報活動費	43,850
12.表彰費	7,900
ソフトテニス週間イベント開催費	0
(2)管理費支出	128,560
1.人件費	37,560
2.会議費	14,500
3.会員登録関係費	26,500
4.IT関係費	15,000
5.一般管理費	27,550
6.運営費補助	7,450
(3)加盟費支出	860
1.加盟費	860
(4)他会計への繰入金支出	114,513
1.助成事業特別会計	91,864
2.国際特別会計	20,000
3.傷害補償制度特別会計	2,649
事業活動支出計	437,130
事業活動収支差額	1,293
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	
(1)他会計への繰入金支出	1,500
1.職員退職積立金会計	1,500
投資活動支出計	1,500
投資活動収支差額	△1,500
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	14,793
当期収支差額	△15,000
前期繰越収支差額	15,000
次期繰越収支差額	0

国際特別会計収支予算

(平成22年4月1日から
平成23年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1) 協賛金寄付金収入	6,000
1. 協賛金	6,000
(2) 雑収入	100
1. 受取利息収入	100
(3) 他会計からの繰入金収入	20,000
1. 一般会計	20,000
事業活動収入計	26,100
2. 事業活動支出	
(1) 事業費支出	35,300
1. 会議費	800
2. 視察費	400
3. 親善大会費	1,100
4. 普及指導費	21,000
5. 普及指導教材費	1,000
6. 用具費	2,500
7. 大会振興補助費	1,000
8. 活動促進費	1,000
9. 国際大会派遣費	6,500
(2) 管理費支出	300
1. 一般管理費	300
事業活動支出計	35,600
事業活動収支差額	△ 9,500
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	0
投資活動支出計	0
投資活動収支差額	0
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	△ 9,500
前期繰越収支差額	32,389
次期繰越収支差額	22,889

助成事業特別会計収支予算

(平成22年4月1日から
平成23年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1) 事業収入	3,556
1. 大会参加料	3,556
(2) 補助金等収入	68,092
1. 補助金収入	68,092
(3) 協賛金寄付金収入	7,000
1. 協賛金	7,000
(4) 雑収入	3
1. 受取利息収入	3
(5) 他会計からの繰入金収入	91,864
1. 一般会計	91,864
事業活動収入計	170,515
2. 事業活動支出	
(1) 事業費支出	170,515
1. 競技力向上費	152,230
2. 指導者育成事業費	8,895
3. 大会開催等関係費	9,390
事業活動支出計	170,515
事業活動収支差額	0
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	0
投資活動支出計	0
投資活動収支差額	0
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	0
前期繰越収支差額	0
次期繰越収支差額	0

傷害補償制度特別会計収支予算

(平成22年4月1日から
平成23年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1) 雑収入	1
1. 受取利息収入	1
(2) 他会計からの繰入金収入	2,649
1. 一般会計	2,649
事業活動収入計	2,650
2. 事業活動支出	
(1) 事業費支出	2,500
1. 傷害補償金	2,500
(2) 管理費支出	150
1. 一般管理費	150
事業活動支出計	2,650
事業活動収支差額	0
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	0
投資活動支出計	0
投資活動収支差額	0
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	0
前期繰越収支差額	0
次期繰越収支差額	0

募金会計収支予算

(平成22年4月1日から
平成23年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1) 協賛金寄付金収入	500
1. 免税募金	500
事業活動収入計	500
2. 事業活動支出	
(1) 事業費支出	15
1. 免税手数料	15
(2) 他会計への繰入金支出	485

科 目	予算額
I 一般会計	485
事業活動支出計	500
事業活動収支差額	0
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	0
投資活動収入計	0
2. 投資活動支出	0
投資活動支出計	0
投資活動収支差額	0
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	0
前期繰越収支差額	0
次期繰越収支差額	0

職員退職積立金会計収支予算

(平成22年4月1日から
平成23年3月31日まで)

単位：千円

科 目	予算額
I 事業活動収支の部	
1. 事業活動収入	
(1) 雑収入	20
1. 受取利息収入	20
事業活動収入計	20
2. 事業活動支出	
事業活動支出計	0
事業活動収支差額	20
II 投資活動収支の部	
1. 投資活動収入	
(1) 他会計からの繰入金収入	1,500
1. 一般会計	1,500
投資活動収入計	1,500
2. 投資活動支出	0
投資活動支出計	0
投資活動収支差額	1,500
III 財務活動収支の部	
1. 財務活動収入	0
財務活動収入計	0
2. 財務活動支出	0
財務活動支出計	0
財務活動収支差額	0
IV 予備費支出	
当期収支差額	1,520
前期繰越収支差額	16,993
次期繰越収支差額	18,513

平成22年度 大会日程並びに開催地一覽

	大会名	開催地	日 程	23年度	
主 催 大 会	第16回アジア競技大会日本代表予選会	大阪府・大阪市	5月3日(月)～5日(水)		
	第17回全日本シングルス選手権大会	広島県・広島市	5月15日(土)・16日(日)	大阪府・大阪市	
	男子第55回・女子第54回 全日本実業団選手権大会	山口県・宇部市	7月23日(金)～25日(日)	岐阜県	
	第27回全日本小学生選手権大会	北海道・旭川市	8月5日(木)～8日(日)	(近畿)	
	第38回全日本社会人選手権大会	埼玉県・さいたま市	9月4日(土)・5日(日)	(九州)	
	第17回JOC杯・全日本ジュニア選手権大会	広島県・広島市	9月11日(土)・12日(日)	広島県・広島市	
	第14回全日本シニア選手権大会	福岡県・北九州市	9月10日(金)～12日(日)	(北信越・東海)	
	第65回天皇賜杯・皇后賜杯 全日本選手権大会	徳島県・徳島市	10月15日(金)～17日(日)	(関東)	
	第24回日本実業団リーグ	京都府・福知山市	10月29日(金)～31日(日)	京都府・福知山市	
	第17回全日本クラブ選手権大会	千葉県・白子町	10月30日(土)・31日(日)	千葉県・白子町	
ス ぽ ー ツ 業 界	第28回日本リーグ	広島県・広島市	12月16日(木)～19日(日)	広島県・広島市	
	第56回全日本インドア選手権大会	大阪府・大阪市	23年 2月6日(日)	大阪府・大阪市	
	日本リーグ入替戦	愛知県・名古屋市	23年 2月12日(土)・13日(日)	愛知県・名古屋市	
	第5回ジュニアジャパンカップ「競技者育成プログラム(Step4)」	宮崎県・宮崎市	11月19日(金)～22日(月)	宮崎県・宮崎市	
	第22回都道府県対抗全日本中学生大会	三重県・伊勢市	23年 3月26日(土)～28日(月)	三重県・伊勢市	
	第10回全国小学生大会	千葉県・白子町	23年 3月29日(火)～31日(木)	千葉県・白子町	
	共 催 大 会	第39回ハイスクールジャパンカップ	北海道・札幌市	6月25日(金)～27日(日)	北海道・札幌市
		西日本シニア選手権大会	滋賀県・長浜市他	7月3日(土)・4日(日)	(中国)
		第65回東日本選手権大会	石川県・金沢市	7月17日(土)・18日(日)	(北海道・東北)
		第64回西日本選手権大会	兵庫県・三木市	7月17日(土)・18日(日)	(中国)
全日本高校選手権大会		沖縄県・沖縄市	8月5日(木)～12日(木)	(東北)	
全日本学生選手権大会		滋賀県・長浜市他	8月6日(金)～12日(木)		
第37回全日本レディース大会(個人戦)		宮城県・仙台市	8月1日(日)～3日(火)	島根県	
第41回全国中学校大会		岡山県・岡山市	8月23日(月)～25日(水)	奈良県・明日香村	
第32回全日本レディース決勝大会(団体戦)		東京都・江東区	8月25日(水)～27日(金)	東京都・江東区	
日本スポーツマスターズ2010		三重県・四日市市	9月18日(土)～20日(月)	石川県	
国 際	第65回 国民体育大会	千葉県・白子町	9月25日(土)～29日(水)	山口県・宇部市	
	第23回全国スポーツ・レクリエーション祭	富山県・高岡市	10月16日(土)～19日(火)	栃木県	
	第36回全日本高校選抜大会	愛知県・名古屋市	23年 3月29日(火)・30日(水)	愛知県・名古屋市	
	第18回日・韓・中ジュニア交流競技大会	中国・鄭州市	8月23日(月)～29日(日)	(日本)	
その他	第16回アジア競技大会	中国・広州市	11月13日(土)～19日(金)		
	第23回ねりんピック2010	石川県・能登町	10月9日(土)～12日(火)	熊本県	

*諸事情により変更となる場合があります。